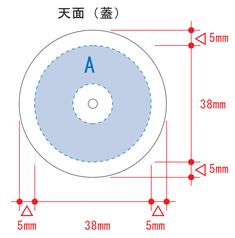
スリムボトルUV折りたたみ傘
●クライアント：
●営業担当：
●制作担当：
●受注番号：
●納期：2022年00月00日
●ロット：
●デザインサイズ：W000mm
●刷り色：1C
●刷り位置：図参照
版下原寸サイズ

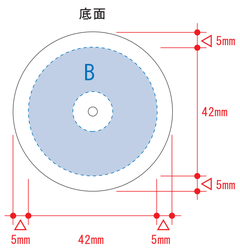
回転シルク用

※デザインはこの範囲内に入れて下さい。

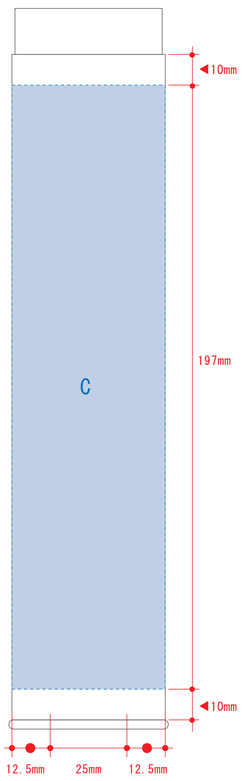
天面（蓋）

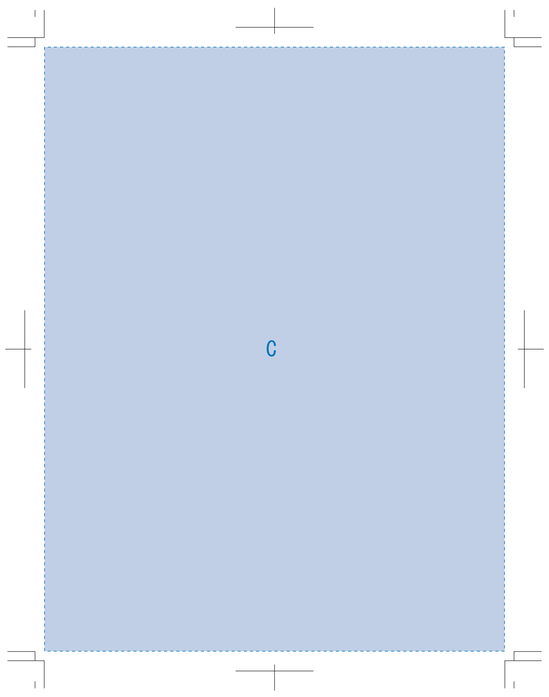


底面

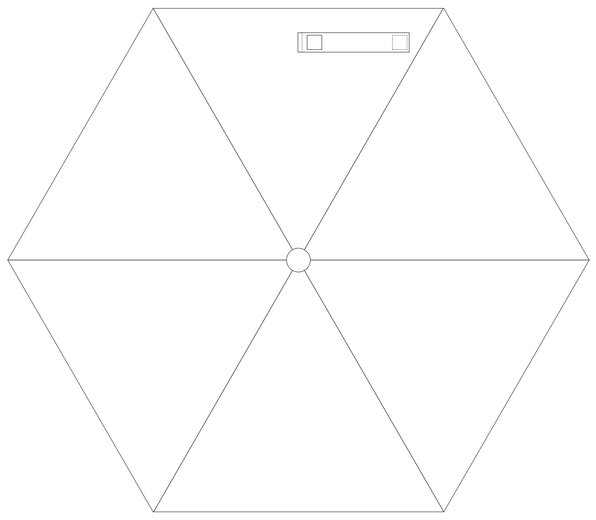


側面



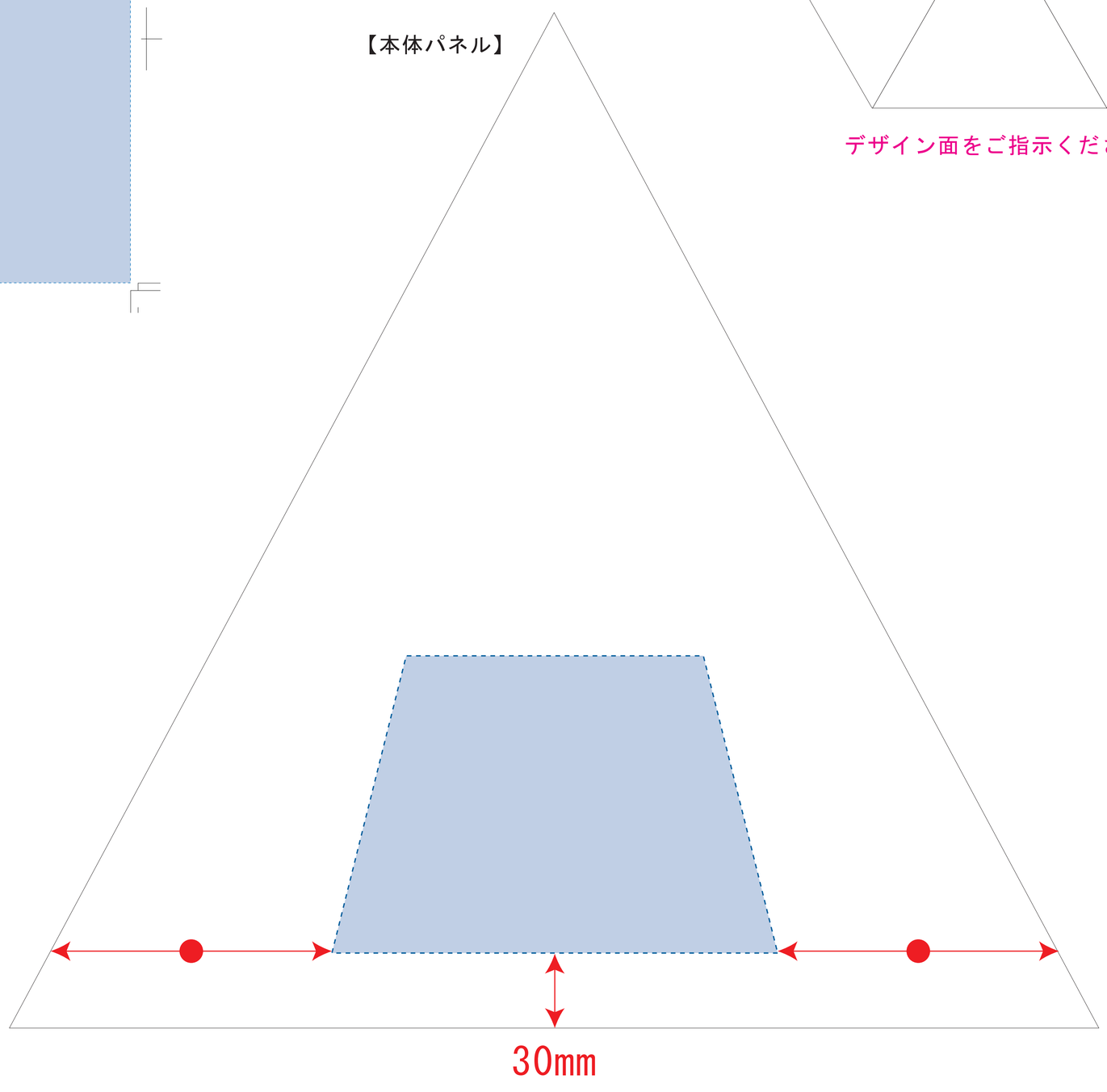


デザインスペース：A（天面）／φ38mm
B（底面）／φ42mm
C（側面）／W160×H197（mm）
■パッド印刷 最大範囲：A／φ35mm
B／φ42mm
C／W25×H40（mm）
■回転シルク印刷 最大範囲：C／W150×H197（mm）
■シルク印刷（パネル） 最大範囲：W180×H120（mm）



デザイン面をご指示ください。

【本体パネル】

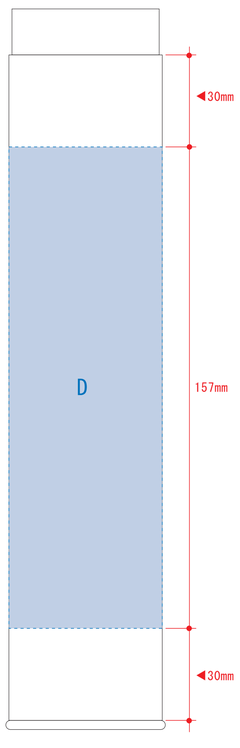


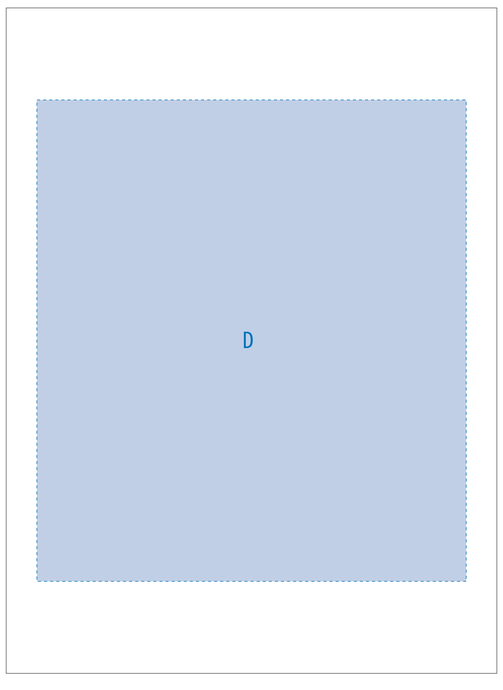
スリムボトルUV折りたたみ傘
●クライアント：
●営業担当：
●制作担当：
●受注番号：
●納期：2022年00月00日
●ロット：
●デザインサイズ：W000mm
●刷り色：1C
●刷り位置：図参照
版下原寸サイズ

昇華転写用

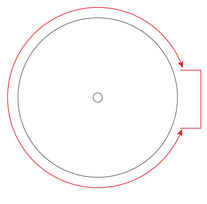
☆展開時イメージ
☆昇華転写の場合…水色枠 が印刷範囲です。

側面





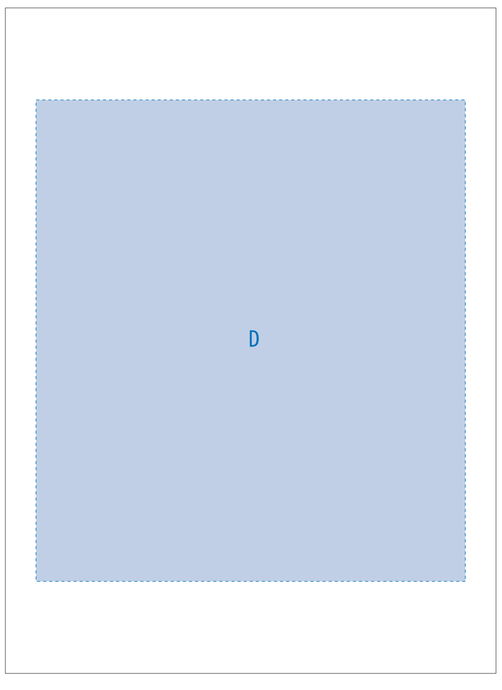
昇華転写での印刷範囲です



デザインスペース：D（側面）／W160×H197（mm）
■昇華転写印刷 最大範囲：D／W140×H157（mm）※ホワイトのみ

昇華転写用

版下原寸サイズ
※反転して配置してください



★必ずご確認ください★

【昇華転写入稿データ制作上の注意点】

❶左側の展開時イメージ内の刷り範囲に、デザインをレイアウトしてください。
中段の仕上がりイメージ内の刷り範囲にも、同様にレイアウトしてください。

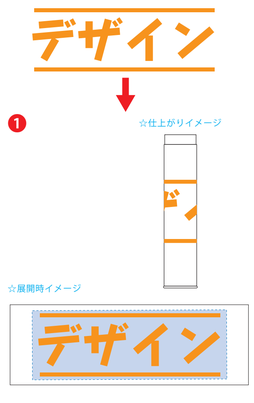
❷中央の版下部分に、刷り範囲ごとデザインを左右反転させ、配置してください。
配置後、刷り範囲のレイヤーは必ず非表示にしてください。
※表示された状態だとデザインとして一緒に印刷されてしまいます。

❸最後に、アートボードサイズをW160×H217のサイズに変更し、
本体枠とアートボード枠が合うように配置してください。
※配置後、本体枠は削除してください。

❹アートボードサイズで400dpiの設定でPSDを書き出す。

※入稿データは最終アートボードサイズW160 ×H217に変換の上、
psdデータに書き出し、aiデータと一緒にご入稿ください。

【制作例】



❷ デザインを左右反転させて配置

❸ アートボードサイズを変更

※注:太線はアートボードサイズです
※最後に、マグの本体枠は必ず削除してください

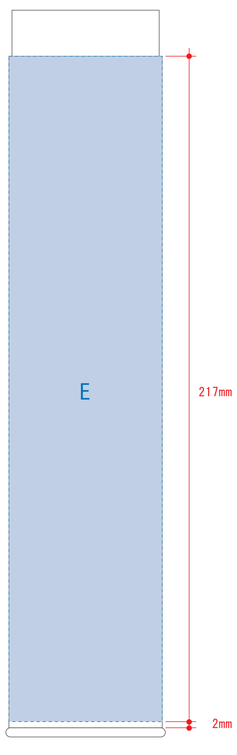
❹ データをPSDで書き出す

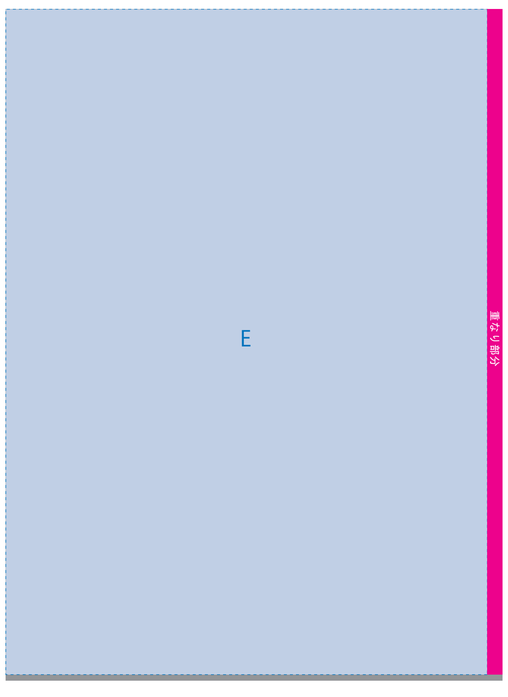
スリムボトルUV折りたたみ傘
●クライアント：
●営業担当：
●制作担当：
●受注番号：
●納期：2022年00月00日
●ロット：
●デザインサイズ：W000mm
●刷り色：1C
●刷り位置：図参照
版下原寸サイズ

昇華転写Lサイズ用

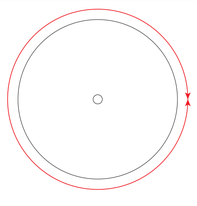
☆展開時イメージ
☆昇華転写の場合…水色枠 が印刷範囲です。

側面





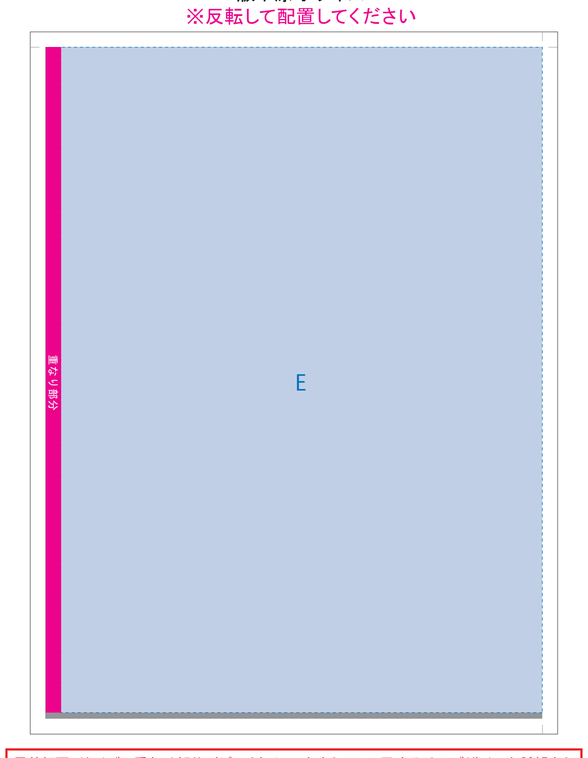
昇華転写Lサイズでの印刷範囲です



デザインスペース：E（側面）／W162×H219（mm）
■昇華転写印刷 最大範囲：E／W157×H217（mm）※ホワイトのみ

昇華転写Lサイズ用

版下原寸サイズ
※反転して配置してください



昇華転写Lサイズの重なり部分（ピンク）につきまして、1周ぐるりのデザインを希望される場合は、加工の特質上、塗り足し部分に色が重なるため、仕上がりの色が異なって見える場合がございます。その際は予め校正サンプルにてご確認頂きますようお願いします。

★必ずご確認ください★

【昇華転写入稿データ制作上の注意点】

❶左側の展開時イメージ内の刷り範囲に、デザインをレイアウトしてください。
その際、右に5mmの重なり部分と下の2mmの塗足しまでデザインを付けてください。
中段の仕上がりイメージ内の刷り範囲にも、同様にレイアウトしてください。

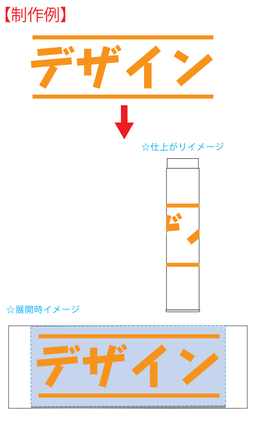
❷中央の版下に、重なり部分と塗足しまでのデザインを左右反転させ、配置してください。
配置後、刷り範囲と重なり部分と塗足しのレイヤーは必ず非表示にしてください。
※表示された状態だとデザインとして一緒に印刷されてしまいます。

❸最後に、アートボードサイズをW172×H229のサイズに変更し、
本体枠とアートボード枠が合うように配置してください。
※配置後、本体枠は削除、裁断用ガイドは残してください。
（裁断用ガイドは印刷の際必要なため版下に含めてください。）

❹アートボードサイズで400dpiの設定でPSDを書き出す。

※入稿データは最終アートボードサイズW172×H229に変換の上、
psdデータに書き出し、aiデータと一緒にご入稿ください。

【制作例】



❷ デザインを左右反転させて配置

❸ アートボードサイズを変更

※注:太線はアートボードサイズです
※最後に、裁断用ガイドは残したまま
マグの本体枠は必ず削除してください

❹ データをPSDで書き出す